

第5次聖籠町総合計画 前期基本計画における施策目標の進捗状況・指標の継続性について

【参考資料4】

第1章 安全で快適な生活環境の創造

I 地域特性を活かしたまちづくり

1 都市近郊型の土地利用

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値 (基準年度)		実績値					目標値 (2025)		達成率
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024			
1	新規住宅地面積	住環境の整備状況を示す指標	住宅団地造成済面積	2020	2.4ha	3.3	3.3	4.5	4.5	4.5	5.1	ha	B(88.2%)
2	商業地面積	商業エリアの整備状況を示す指標	住宅団地造成済面積	2020	8.0ha	8	8	8	8	8	18	ha	C(44.4%)
3	工業地面積	工業エリアの整備状況を示す指標	新潟東港工業地帯及びその周辺の工業地面積	2020	833ha _a	833	833	833	843	843	843	ha	A(100.0%)

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値 (2030)		主管課
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029			
1	現状のまま継続	現状のまま継続	—	—	—	4.5	4.5	4.8	4.8	7	ha	ふるさと整備課
2	現状のまま継続	現状のまま継続	—	—	—	8	8	8	8	18	ha	ふるさと整備課
3	現状のまま継続	現状のまま継続	—	—	—	843	843	843	853	853	ha	ふるさと整備課

2 土地利用に係る調査の推進

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値 (2025)		達成率
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024			
4	国土調査の実施済面積	土地の保全・高度利用が行いやすくなっている状況を示す指標	累計面積(km ²)	2020	21.9km ²	22	22.1	22.2	22.3	22.4	22.4	km ²	A(100.0%)

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値 (2030)		主管課
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029			
4	現状のまま継続	現状のまま継続	—	—	—	22.5	22.6	22.7	22.8	22.9	km ²	ふるさと整備課

第1章 安全で快適な生活環境の創造

II 自然環境との共生

1 海岸線環境下での共生

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)		達成率
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024			
5	植樹面積	保安林事業による植樹面積	植樹した面積(5年間の累計)	-	-	0㎡	0㎡	0㎡	0㎡	150	1,000	㎡	C(15.0%)
6	海のレジャー・スポーツイベント参加者数	海洋レクリエーション施設を核としたレジャー・スポーツイベントの参加者数	レジャーイベントの年間参加者数	2019	181人	0	0	0	479	346	280	人	A(123.6%)
7	海のレジャー・スポーツイベント参加者数	海洋レクリエーション施設を核としたレジャー・スポーツイベントの参加者数	スポーツイベントの年間参加者数	2019	102人	0	0	0	238	613	330	人	A(185.8%)

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)		主管課
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029			
5	現状のまま継続	広く開けた植樹エリアがないため、H28年度までのような大規模な植樹祭の開催は難しいが、砂防林維持に向けて指標は必要。	-	-	-	250	250	250	250	1,000	㎡	産業観光課
6	削除する(継続しない)	海岸線のにぎわい創出のため、指標は必要。レジャーイベントとスポーツイベントは一体で行うため、指標と目標値は一本化する。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	産業観光課
7	現状のまま継続	海のレジャー・スポーツイベント参加者数	海洋レクリエーション施設を核としたレジャー・スポーツイベントの参加者数	聖籠町長杯サーフィン大会来場者数	650	700	750	800	850	人	産業観光課	

第1章 安全で快適な生活環境の創造

II 自然環境との共生

1 海岸線環境下での共生

2 河川環境下での共生

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)		達成率
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024			
8	河川のBOD 75%値[1]	河川の水質汚濁の状況を示す数値(基準値;新発田川 5mg/ℓ)	河川水のサンプル採取による分析	2020	3.0mg/ℓ	2.4	3.1	4.4	3.2	4.4	3	mg/ℓ	C(68.2%)
9	水洗化率	水洗化の状況を示す指標	(接続人口/計画区域内人口)×100	2020	89%	89.9%	90.1%	90.3%	91.8%	92.3%	91%		A(101.4%)

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)		主管課
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029			
8	現状のまま継続	現状のまま継続	—	—	—	3	3	3	3	3	mg/ℓ	生活環境課
9	現状のまま継続	実績の伸び率を考慮している。	—	—	—	91.0%	91.0%	91.0%	91.0%	92.0%	%	上下水道課

3 緑地保全・緑化推進

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)		達成率
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024			
10	苗木配布件数	町民への緑化推進対策の状況を示す指標	申請件数(累計)	2019	673件	720	784	843	905	959	970	件	B(98.9%)
11	聖籠さわやかクリーンサポート登録団体数	道路・公園等公共施設での協働による緑化等環境美化の取組状況を示す指標	合意書締結団体数	2019	27団体	30	29	34	38	42	35	団体	A(120.0%)

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)		主管課
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029			
10	削除する(継続しない)	R6で事業を終了	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ふるさと整備課
11	現状のまま継続	現状のまま継続	—	—	—	43	44	45	46	47	団体	ふるさと整備課

第1章 安全で快適な生活環境の創造

Ⅲ 生活環境の整備

1 道路管理の適正化

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)		達成率
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024			
12	橋梁修繕率	老朽化した橋を法令に基づき点検修繕する指標	修繕対象の修繕数	2019	0%	2.7%	3.7%	9.2%	9.5%	9.7%	8.90%	%	A(109.0%)
13	舗装修繕率	傷んだ舗装の修繕を示す指数	舗装道路の全延長の内修繕を行った延長	2019	16%	26%	54%	55%	76%	105%	36%	%	A(291.7%)
14	消雪パイプの整備済延長	冬期間の安全な交通確保対策の整備状況を示す指標	整備済延長(累計)	2019	20.0km	20.7	21.5	22.2	22.2	22.9	22.8	km	A(100.4%)

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)		主管課
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029			
12	現状のまま継続	10百万/年	—	—	—	11.4	13.1	14.8	16.5	18.2	%	ふるさと整備課
13	削除する(継続しない)	補修必要箇所は毎年増えていく傾向があり、計画時と乖離がおきるため	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ふるさと整備課
14	現状のまま継続	550m/年(継続)	—	—	—	23.3	23.9	24.4	24.9	25.4	km	ふるさと整備課

2 体系化された道路網の整備

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)		達成率
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024			
15	町道改良率	町道の整備状況を示す指標	(規格改良済延長/全体実延長)×100	2019	79.4%	79.6%	79.6%	79.7%	79.7%	79.8%	79.9%	%	B(99.9%)
16	歩道整備率	通学路の歩道整備状況を示す指数	通学路歩道整備延長	2019	110m	110m	410m	1055m	1503m	1863	1,466	m	A(127.1%)

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)		主管課
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029			
15	現状のまま継続	200m/年	—	—	—	79.8	79.9	80	80.1	80.3	%	ふるさと整備課
16	現状のまま継続	2025 27m+128m 2026 120m 2030 100m	—	—	—	1863	2018	2138	2138	2,238	m	ふるさと整備課

Ⅲ 生活環境の整備 3 公共輸送機関の充実

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)		達成率
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024			
17	町循環バス利用者数	町循環バスの利用状況を示す指標	年間延べ乗者数	2019	33,530人	36,130	54,464	54,002	64,938	66,105	60,000	人	A(110.2%)

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)	主管課	
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029			
17	現状のまま継続		—	—	—	60000	60000	60000	60000	60,000	人	生活環境課

4 ごみ処理体制の充実

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)		達成率
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024			
18	家庭ごみのリサイクル率	ごみの資源化の状況を示す指標	町の家庭ごみ収集量全体に占める資源ごみの割合	2019	16.9%	16.7%	16.7%	16.2%	16.3%	16.2%	20%	%	B(81.0%)
19	不法投棄件数	不法投棄対策の効果の状況を示す指標	不法投棄の通報及び発見件数	2019	9件	14	18	8	10	15	5	件	C(33.3%)

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)	主管課	
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029			
18	現状のまま継続	現状のまま継続	—	—	—	24	24	24	24	24%	%	生活環境課
19	現状のまま継続	現状のまま継続	—	—	—	5	5	5	5	5	件	生活環境課

Ⅲ 生活環境の整備

5 環境保全対策の充実

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)		達成率
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024			
20	公害防止協定抵触回数	事業所からの排ガス・排水が町との協定値を超過した回数	回数	2019	0回	0	0	0	0	0	0	回	達成

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)		主管課
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029			
20	現状のまま継続	現状のまま継続	—	—	—	0	0	0	0	0	回	生活環境課

6 上水道の充実

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)		達成率
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024			
21	有収率	どれだけ無駄なく飲料水を送っているか、という状況を示す指標	(有収水量(料金を賦課できる水量)／配水量(実際に送った水量))	2019	83.3%	86.6%	90.5%	89.7%	90.3%	90.3%	90%	%	A(100.3%)

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)		主管課
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029			
21	現状のまま継続	横ばい傾向を見込んでいる。	—	—	—	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%	%	上下水道課

7 下水道利用の促進

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)		達成率
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024			
22	水洗化率	水洗化の状況を示す指標	(接続人口／計画区域人口)×100	2020.3	89.60%	89.9%	90.1%	90.3%	91.8%	92.3%	91.0%	%	A(101.4%)

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)		主管課
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029			
22	現状のまま継続	実績の伸び率を考慮している。	—	—	—	91.0%	91.0%	91.0%	91.0%	92.0%	%	上下水道課

第2章 誰もが幸せに暮らせる社会の実現

I 安心して暮らせる環境づくり

1 消防・救急体制の整備

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)		達成率
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024			
23	火災による死亡数	火災を早期発見し初期消火を迅速に行うことにより被害拡大防止を示す指標	町内における火災による死亡者数	2019	0人	0	0	0	0	0	0	人	達成
24	火災発生件数	町民の火災意識状況を示す指標	町内における火災発生件数	2019	2件	5	4	5	4	2	0	件	未達成

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)		主管課
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029			
23	削除する(継続しない)	指標にそぐわない	—	—	—	—	—	—	—	—	—	生活環境課
24	現状のまま継続	現状のまま継続	—	—	—	2	2	2	2	2	件	生活環境課

2 防災対策の充実

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)		達成率
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024			
25	備蓄倉庫の設置数	防災拠点整備の進捗状況を示す指標	設置数	2019	1箇所	1	1	1	1	1	3	箇所(小学校区毎)	C(33.3%)
26	防災物資等の備蓄率	防災拠点の機能強化の進捗状況を示す指標	備蓄計画による防災物資の備蓄率	2019	50.0%	59.0%	69.0%	79.0%	88.0%	95.0%	100%	%	B(95.0%)
27	地域における防災訓練の参加人数	地域による災害対処力の強化を示す指標	防災訓練の参加者数	2019	1,881人	中止	中止	中止	1,568	1,872	2,000	人	B(93.6%)

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)		主管課
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029			
25	削除する(継続しない)	備蓄倉庫の設置には多額の経費がかかり実現性が低い ため 備蓄に関する指標を他に設定しているため	—	—	—	—	—	—	—	—	—	生活環境課
26	現状のまま継続		—	—	—	100	100	100	100	100	%	生活環境課
27	現状のまま継続		—	—	—	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	人	生活環境課
新			戸別受信機貸出件数等の合計	防災体制等の推進・整備状況を示す指標	戸別受信機貸出件数とSNS(LINE・X)フォローワー数の合計	7,500	8,000	8,500	9,000	9,500	件	生活環境課

I 安心して暮らせる環境づくり

3 交通安全対策の充実

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)		達成率
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024	件	達成率	
28	交通死亡事故件数	町民の交通安全意識普及状況を示す指標	町民の交通死亡事故件数	2019	2件	2	0	1	0	0	0	件	未達成
29	交通事故件数	交通安全に対する施策の効果の状況を示す指標	町内における交通事故の件数	2019	30件	26	27	27	20	19	30	件以下	A(157.9%)

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)	主管課	
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029			
28	現状のまま継続	現状のまま継続	—	—	—	0	0	0	0	0	件	生活環境課
29	現状のまま継続	現状のまま継続	—	—	—	30	30	30	30	30	件以下	生活環境課

4 防犯対策の充実

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)		達成率
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024	件	達成率	
30	犯罪発生件数	防犯対策の効果の状況を示す指標	町内における犯罪(刑法犯)の発生件数	2019	51件	60	56	34	36	68	50	件以下	C(73.5%)
31	防犯カメラ設置箇所	登下校の安全確保を示す指標	設置箇所	2019	4	9	18	27	27	27	27	箇所	A(100.0%)

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)	主管課	
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029			
30	現状のまま継続	現状のまま継続	—	—	—	50	50	50	50	50	件以下	生活環境課
31	削除する(継続しない)	目標値まで設置が完了したため	—	—	—	—	—	—	—	—	—	子ども教育課

I 安心して暮らせる環境づくり

5 空家対策の推進

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)		達成率
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024	件	%	
32	特定空家等解消件数	特定空家等対策の効果を示す指標	特定空家等解消件数(累計)		8件	8	10	13	16	17	10	件	A(170.0%)
33	空家等の活用件数	空家等の活用に関する取組の効果を示す指標	空家や除却後の跡地を利用し定住した件数(累計)	2015~2019	11件	4	6	14	16	20	15	件(2020~2024)	A(133.3%)

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)		主管課
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029	件	%	
32	手段・手法を変えて継続	空家法の改正により定義された管理不全空家等の対策を追加	特定空家等及び管理不全空家等解消件数	特定空家等及び管理不全空家等対策の効果を示す指標	特定空家等及び管理不全空家等解消件数(累計)	19	21	23	25	25	件	生活環境課
33	現状のまま継続		—	—	—	4	8	12	16	20	件(2026~2030)	総合政策課

6 消費生活の充実

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)		達成率
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024	件	%	
34	消費者相談後の満足度	消費生活で生じた問題の解決具合を示す指標	相談後のアンケートで「満足」「やや満足」と回答した割合		—	—	—	—	—	—	70%	%	—
35	消費生活講座実施数	高齢者などへの消費者トラブルを未然に防止するための取組状況を示す指標	消費生活講座実施数	2019	20回	2	1	9	11	7	25	回	C(28.0%)

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)		主管課
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029	件	%	
34	現状のまま継続	現状のまま継続	—	—	—	70	70	70	70	70%	%	町民課
35	現状のまま継続	現状のまま継続	—	—	—	10	15	20	23	25	回	町民課

第2章 誰もが幸せに暮らせる社会の実現

II 生涯健康に暮らせるまちづくり

1 健康づくりの充実

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)		達成率
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024			
36	健康寿命	日常生活動作が自立している期間の平均を健康寿命とし、その延伸に向けた健康維持・増進の効果を示す指標	介護保険要介護2以上を不健康と定義したKDBシステム[1]より抽出	2019	男性 77.6年 女性 85.1年	男性 77.8年 女性 84.8年	男性 78.8年 女性 83.9年	男性 79.2年 女性 83.8年	男性 78.8年 女性 83.3年	男性 78.8年 女性 84.2年	男性 79.0年 女性 88.5年	年	未達成
37	健康づくり事業協力店数	健康づくりのための環境づくり推進状況を示す指標	町健康づくり事業協力店数	2019	2	3	4	6	7	7	6	か所	A(116.7%)
38	保健推進員経験者数	健康づくりの実践者・普及活動の状況を示す指標	2020年度から2025年度までの委嘱者実数	2020	35	35	35	39	39	57	60	人	B(95.0%)
39	自殺者数(5年間平均自殺者数)	自殺対策の状況を示す指標	5年間の自殺者数の平均	(2015 ~ 2019)	2人	2	2	2	2	2	0	人(2021 ~2025)	未達成
40	定期予防接種率	予防接種による町の免疫水準維持状況を示す指標	1歳6か月までに四種混合接種終了者割合	2019	96.0%	97.5%	88.9%	74.6%	75.0%	72.3%	100%	%	C(72.3%)
41	定期予防接種率	予防接種による町の免疫水準維持状況を示す指標	1歳6か月までに麻疹・風しん接種終了者割合	2019	95.3%	115.6%	111.1%	109.0%	104.4%	100.0%	100%	%	A(100.0%)
42	定期予防接種率	予防接種による町の免疫水準維持状況を示す指標	65歳以上高齢者インフルエンザワクチン接種率	2019	51.1%	77.9%	62.5%	59.1%	55.1%	49.5%	55%	%	B(89.9%)

第2章 誰もが幸せに暮らせる社会の実現

II 生涯健康に暮らせるまちづくり

1 健康づくりの充実

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)		主管課
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029	年	人	
36	現状のまま継続	個人だけでなく、町全体として健康増進活動を進め、健康の底上げを図る。目標値＝平均寿命(R2)	—	—	—	男性79年 女性85年	男性79年 女性85年	男性80年 女性86年	男性80年 女性86年	男性81年 女性87年	年	保健福祉課
37	現状のまま継続	飲食店に限らず、賛同企業を増やす。	—	—	—	8	8	9	9	10	か所	保健福祉課
38	現状のまま継続	町全体の健康の底上げに向けて、健康づくりの理解者・実践者の増加を目指す。	—	—	—	65	65	75	75	85	人	保健福祉課
39	現状のまま継続	誰一人取り残さない保健医療福祉等生きる支援の充実を図る。	—	—	—	1	1	0	0	0	人 (2026～2030)	保健福祉課
40	手段・手法を変えて継続	BCG(結核)接種終了者割合に変更	定期予防接種率	四種混合接種R6年度製造終了。そのため国の定期接種実施要綱を基にBCGへ変更(1歳までに接種終了割合)	年度で1歳＝対象者 BCG接種数/対象者	100	100	100	100	100	%	保健福祉課
41	手段・手法を変えて継続	2歳までに麻しん・風しん(1期)接種終了者割合に変更	定期予防接種率	接種が2歳になる前日まで可能のため変更	年度で2歳＝対象者 MR接種数/対象者	100	100	100	100	100	%	保健福祉課
42	現状のまま継続	予防接種による町の免疫水準維持状況を示す指標として必要	—	—	—	50	50	55	55	55	%	保健福祉課

第2章 誰もが幸せに暮らせる社会の実現

II 生涯健康に暮らせるまちづくり

2 母子保健の充実

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)		達成率
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024			
43	今後もこの地域で子育てをしたいと思う親の割合	母子保健・子育て支援の取組の状況を示す指標	3歳児健康診査における「この地域で、今後も子育てをしていきたいですか」の設問に対し、「そう思う」と回答した割合	2019	66.2%	67.4%	66.1%	75.0%	72.1%	64.5%	70%	%	B(92.1%)

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)		主管課
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029			
43	現状のまま継続	孤立せず安心して子育てができ、子育てに希望と喜びを感じることができるよう支援する。	—	—	—	70	70	80	80	80%	%	保健福祉課

3 成人保健・高齢者保健事業の充実

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)		達成率	
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024				
44	国保特定健診受診率(40代50代)	健康の維持・増進活動の状況を示す指標	受診者数/対象者数	2019	38.00%	34.43%	35.19%	42.64%	42.98%	未確定	60%	%	C(71.6%)	2023実績
45	胃がん検診受診率(40～60代)	健康の維持・増進活動の状況を示す指標	受診者数/町40～60代人口	—	—	—	—	—	53.60%	54.40%	50%	%	A(108.8%)	

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)		主管課
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029			
44	現状のまま継続	働き盛り年代の受診率を向上させる。	—	—	—	60	60	60	60	60	%	保健福祉課
45	現状のまま継続	国の目標値を目指す	—	—	—	60	60	60	60	60	%	保健福祉課

II 生涯健康に暮らせるまちづくり

4 精神保健の充実

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)		達成率
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024			
46	訪問件数	精神疾患・障がいに関する相談体制の取組状況を示す指標	精神に関する保健師の家庭訪問実施延べ件数	2019	233件	204	205	137	242	143	300	件	C(47.7%)
47	相談件数	精神疾患・障がいに関する相談体制の取組状況を示す指標	精神に関する保健師の相談(面談・電話相談など)実施延べ件数	2019	451件	350	319	171	408	303	590	件	C(51.4%)
48	当事者・経験者同士の活動への参加者数	障がいの理解を深める取組の状況を示す指標	家族会・当事者会・交流会等の活動への参加延べ人数	2019	399人	34	30	28	29	35	600	人	C(5.8%)

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)		主管課
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029			
46	削除する(継続しない)	相談の手段が訪問だけでなく多様になっているため訪問単独では廃止。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	保健福祉課
47	手段・手法を変えて継続	相談方法に訪問も追加する	相談延べ件数	精神疾患・障がいに関する相談体制の取組状況を示す指標	精神に関する保健師の相談(訪問・面談・電話相談・メールなど)実施延べ件数	500	550	600	650	700	件	保健福祉課
48	現状のまま継続	当事者・家族のみでなく町民が参加し理解を深める機会を増やす	—	—	—	450	450	500	500	550	人	保健福祉課

第2章 誰もが幸せに暮らせる社会の実現

II 生涯健康に暮らせるまちづくり

5 歯科保健の充実

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)		達成率
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024			
49	80歳で20本以上自分の歯を有している者の割合	全ての年代における歯の健康維持増進の状況を示す指標	75～84歳で自分の歯を20本以上持っている者(介護予防・日常生活圏ニーズ調査)	2017	32.3%	-	-	-	36.4%	-	39.0%	%	B(93.3%)

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)		主管課
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029			
49	現状のまま継続	3年に1回のニーズ調査となるが現状のまま継続する。	—	—	—	65	-	-	65	65	%	保健福祉課

6 医療体制の確立

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)		達成率
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024			
50	かかりつけ医(内科)がある者の割合	町民の受療行動及び医療機関の充実状況を示す指標	かかりつけ医がある20歳以上の割合(町民の健康に関するアンケート調査)	2017	59.9%	-	-	-	68.8%	-	70.0%	%	B(98.2%)

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)		主管課
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029			
50	手段・手法を変えて継続	持続可能な地域医療の構築のため、適正受診と救急医療を守るため普及啓発を継続する。60歳以上は8割を超えているため、働き盛り年代を重点課題とする。(R5:62.9%)	かかりつけ医(内科)がある者の割合(40.50代)	町民の受療行動及び医療機関の充実状況を示す指標	かかりつけ医がある40歳代50歳代の割合(町民の健康に関するアンケート調査)	-	-	-	-	80%	%	保健福祉課

第2章 誰もが幸せに暮らせる社会の実現

II 生涯健康に暮らせるまちづくり

7 国民健康保険事業の充実

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)		達成率	
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024				
51	国保税収納率	現年一般分の調整交付金基準の確保状況を示す指標	(収入額/調定額)×100	2019	97.1%	97.0%	97.5%	97.8%	98.3%	98.0%	97.5%	%	A(100.5%)	2023実績
52	特定健診受診率	保健事業の充実の状況を示す指標	(受診者数/特定健診対象者数)×100	2019	53.0%	48.0%	55.3%	55.8%	56.1%	未確定	60.0%	%	B(93.5%)	
53	特定保健指導実施率	保健事業の充実の状況を示す指標	(特定保健指導実施者数/特定保健指導該当者数)×100	2019	40.3%	36.6%	39.4%	45.8%	41.1%	未確定	60.0%	%	C(68.5%)	

7 国民健康保険事業の充実

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)	主管課	
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029			
51	現状のまま継続	現状のまま継続	—	—	—	98.1	98.2	98.3	98.4	98.5%	%	町民課
52	現状のまま継続	現状のまま継続	—	—	—	57.6	58.4	59.2	60	60.8%	%	町民課
53	現状のまま継続	現状のまま継続	—	—	—	51.6	54.4	57.2	60	62.8%	%	町民課

第2章 誰もが幸せに暮らせる社会の実現

Ⅲ 幸せに暮らせる福祉のまちづくり

1 地域福祉の充実

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)		達成率
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024			
54	ボランティア数	地域福祉活動の取組状況を示す指標	福祉ボランティア数(団体)	2019	7団体	9	6	4	5	2	8	団体	C(25.0%)
55	ボランティア数	地域福祉活動の取組状況を示す指標	福祉ボランティア数(個人)	2019	15名	16	14	17	20	36	18	名	A(200.0%)
56	ボランティア数	地域福祉活動の取組状況を示す指標	聖籠さわやかクリーンサポート事業登録団体数	2019	27団体	30	29	34	38	42	35	団体	A(120.0%)
57	ボランティア数	地域福祉活動の取組状況を示す指標	図書館ボランティア登録人数	2019	34人	34	31	29	24	24	40	人	C(60.0%)
58	要支援者災害時避難方法検討率	避難行動要支援者が安心して暮らせる状況を示す指標	避難行動要支援者のうちケアプランの作成に向けて避難方法の検討が行われた者の割合		-	-	-	-	0.40%	4.00%	100%	%	C(4.0%)

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)		主管課
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029			
54	現状のまま継続	ボランティアに参加しやすい環境づくりに対する取り組み指標として必要	—	—	—	4	6	8	8	8	団体	保健福祉課
55	現状のまま継続	ボランティアに参加しやすい環境づくりに対する取り組み指標として必要	—	—	—	20	20	25	25	30	名	保健福祉課
56	現状のまま継続		—	—	—	43	44	45	46	47	団体	ふるさと整備課
57	現状のまま継続	広報誌やイベント時の周知などにより増加を目指す。	—	—	—	25	25	25	25	25	人	図書館
58	手段・手法を変えて継続	ケアプランを個別避難計画に修正する。また、個別避難計画を希望しない方がいることを考慮し、2030年度の目標値を70%に変更する。			避難行動要支援者のうち個別避難計画の作成に向けて避難方法の検討が行われた者の割合	60	70	70	70	70%	%	保健福祉課

Ⅲ 幸せに暮らせる福祉のまちづくり

2 高齢者福祉及び介護予防の充実

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)		達成率
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024			
59	介護認定率	高齢者における介護認定状況を示す指標	(65歳以上の介護認定者数/65歳以上人口)×100	2019	15.4%	16.1%	16.1%	16.4%	17.1%	17.2%	15.3%	%	A(112.4%)
60	働く、学ぶ、地域で活動することへの関わりが少ない高齢者の割合	高齢者における社会参画の指標	2023年に実施予定の60~74歳までの町民アンケートの結果、活動が「半年に1回以上」と「していない」と回答した人の合計の割合	2017	21.80%	—	—	41.50%	—	—	10%	%(以下)	未達成
61	認知症サポーター養成講座の参加人数	町民の権利擁護(認知症、成年後見など)への理解を示す指標	認知症サポーター講座の参加人数	2019	157人	198	139	117	165	186	300	人	C(62.0%)

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)		主管課
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029			
59	現状のまま継続	コロナ禍により認定率が急増。今後も高齢化人口も増加するため、目標値を変更	—	—	—	16.9	16.9	16.9	16.8	16.80%	%	長寿支援課
60	手段・手法を変えて継続	生きがい健康事業との連動で高齢者との社会参画の指標及び目標値の変更	地域のつどいの場の開催団体	社会的・運動的フレイルの予防の拠点を示す指標	地域のお茶の間や体操団体等の数	35	36	37	38	39	回	長寿支援課
61	手段・手法を変えて継続	認知症サポーター養成講座以外の普及啓発事業を追加し、指標と目標値を変更	認知症普及啓発事業の参加人数	町民の権利擁護(認知症、成年後見など)への理解を示す指標	認知症サポーター講座及び講演会等の参加人数	270	270	280	280	290	人	長寿支援課

Ⅲ 幸せに暮らせる福祉のまちづくり

3 障がい者福祉の充実

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)		達成率
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024			
62	障がい福祉サービス利用率	障害者手帳所持者におけるサービス利用状況を示す指標	利用者数(18歳以上65歳未満)／手帳所持者数(18歳以上65歳未満)	2019	27.1%	46.3%	49.3%	41.3%	52.0%	47.1%	30.00%	%	A(156.9%)
63	地域生活支援事業利用率	障害者手帳所持者における地域生活支援事業の利用状況を示す指標	利用者数(18歳以上65歳未満)／手帳所持者数(18歳以上65歳未満)	2019	13.1%	56.4%	60.9%	55.6%	53.6%	54.5%	15.0%	%	A(363.6%)
64	障がい児通所支援事業利用率	障害者手帳所持者におけるサービス利用状況を示す指標	利用者数(18歳未満)／手帳所持者(18歳未満)	2019	34.3%	95.2%	59.3%	50.0%	54.3%	52.1%	34.3%	%	A(151.8%)
65	日頃から外出している障がい者(児)の割合	障害者手帳所持者及びサービス利用者(65歳未満)の社会参加状況を示す指標	3年ごとに実施する障がい福祉計画のアンケートによる外出頻度が週数回以上と回答される方の割合	2019	89.6%	-	-	-	85.1%	-	90.0%	%	B(94.6%)

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)		主管課
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029			
62	現状のまま継続	充実度合いを図るために必要な指標であることから現状のまま継続。	—	—	—	30	30	30	30	30%	%	保健福祉課
63	手段・手法を変えて継続	地域生活支援事業は、18歳未満の方や65歳以上の方も利用できるため、年齢を限定しない算出方法に修正する。	地域生活支援事業利用率	障害者手帳所持者における地域生活支援事業の利用状況を示す指標	利用者数／手帳所持者数	35	35	35	35	35%	%	保健福祉課
64	現状のまま継続	充実度合いを図るために必要な指標であることから現状のまま継続。	—	—	—	34	34	34	34	34%	%	保健福祉課
65	現状のまま継続	社会参加を示す指標として必要であることから、現状のまま継続。	—	—	—	90	90	90	90	90%	%	保健福祉課

第3章 未来を創る子どもの育成

I 学校・家庭・地域の協働

1 協働体制の構築

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)		達成率
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024	回数	達成率	
66	学校と団体の協働事業回数	協働体制の活動を示す指標	地域と連携した事業回数	2019	327回	327	287	327	258	283	360	回	C(78.6%)

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)		主管課
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029	回数	達成率	
66	現状のまま継続	学校行事の減少等により連携できうる事業が減少していることから目標値を300に下げる	—	—	—	300	300	300	300	300	回	社会教育課

I 学校・家庭・地域の協働

2 学校の中の地域づくり

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)		達成率
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024			
67	地域交流棟の利用状況	地域交流棟の活動を示す指標	地域住民の年間利用回数	2019	29回	29	59	64	69	62	50	回	A(124.0%)
68	学校の地域との交流の場設置率	地域交流の場の提供状況を示す指標	交流の場設置校÷小中学校数×100	2019	50%	75%	75%	75%	75%	75%	100%	%	C(75.0%)
69	学校給食等への地産地消率	地産地消の推進状況を示す指標	聖籠町共同調理場で使用する本町産の野菜、果物及び米の割合	2019	49%	—	48.3%	46.4%	46.8%	43.5%	55%	%	C(79.1%)
70	食育を通じた交流事業実施数(農産物)	食育振興の状況を示す指標	生産者とこども園(幼稚園)・小学校・中学校との会食年間実施回数(各園・学校1回)	2019	4回※6か所	0	0	0	0	0	7	回	C(0.0%)

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)	主管課	
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029			
67	現状のまま継続	今後も町民につかってもらうべく周知する	—	—	—	50	50	50	50	50	回	社会教育課
68	現状のまま継続	2025年現在、蓮小のみ設置されていない。既存の学校では空き部屋がないことから設置は難しいが検討	—	—	—	75	75	100	100	100%	%	社会教育課
69	現状のまま継続	農家数、生産品目数、生産量が減ってきている。また、JAや地場物産等の都合により納品できない日(月曜、年始、GW明け等)も出てきているため50%以上は望めない。	—	—	—	45	45	45	45	45	%	子ども教育課
70	現状のまま継続	公立園・学校数7→5になったため	—	—	—	5	5	5	5	5	回	子ども教育課

I 学校・家庭・地域の協働

3 社会の教育力の活用

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)		達成率
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024			
71	国の上限ガイドラインを超える超過勤務教員数	教員の働き方改革度を示す指標	月45時間超の超過勤務教員数(延数)	2019	60人	65	43	26	44	30	0	人	未達成

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)	主管課	
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029			
71	手段・手法を変えて継続	対象総数は増減があり、延べ人数では実績がわかりづらい。	国の上限ガイドラインを超える超過勤務教員数	教員の働き方改革度を示す指標	月45時間超の超過勤務教員の延数割合(%)	18	16	14	12	10	%	教育未来課

第3章 未来を創る子どもの育成

II 情報化社会を切り拓く子どもの育成

1 科学技術の進展に対応できる力の伸長

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)		達成率	
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024				
72	毎日PC等のICTを活用する割合(小学校)	ICT教育の推進を示す指標	PC活用日数÷総授業日数×100	2019	7.1%	59.1%	72.1%	50.3%	24.8%	未確定	80%	%	C(31.0%)	2023実績
73	毎日PC等のICTを活用する割合(中学校)	ICT教育の推進を示す指標	PC活用日数÷総授業日数×100	2019	78.0%	18.6%	59.3%	66.7%	66.2%	未確定	100%	%	C(66.2%)	
74	プログラミングが楽しい・好きという割合	ICT教育の推進を示す指標	「楽しい」の回答者÷回答者総数×100	2019	-	-	-	84.6%	92.7%	94.2%	80%	%	A(117.8%)	

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)		主管課
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029			
72	手段・手法を変えて継続	ICT機器は学習ツールの1つであり、効果的に活用する段階に入る	ICT機器を週3日以上活用する割合(小学校)	ICT教育の推進を示す指標	全国学調の児童質問紙「ICT機器を、どの程度使用したか」	60	65	70	75	80%	%	教育未来課
73	手段・手法を変えて継続	ICT機器は学習ツールの1つであり、効果的に活用する段階に入る	ICT機器を週3日以上活用する割合(中学校)	ICT教育の推進を示す指標	全国学調の児童質問紙「ICT機器を、どの程度使用したか」	60	65	70	75	80%	%	教育未来課
74	手段・手法を変えて継続	外部指導者の指導の効果を図る	プログラミングに対する興味関心の高さ	ICT教育の推進を示す指標	肯定的評価者数÷回答者総数×100	80	80	80	80	80%	%	教育未来課

II 情報化社会を切り拓く子どもの育成

2 世界とつながる力の伸長

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)		達成率	
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024				
75	イングリッシュキャンプの参加人数	外国語教育・国際理解への充実度を示す指標	参加人数	2019	-	13	37	27	18	未確定	30	人	C(60.0%)	2023実績
76	中学生英検3級合格者	一定レベルの英語力到達度を示す指標	合格者数÷3学年生徒数×100	2019	14%	-	7%	15%	7%	10%	40%	%	C(24.3%)	

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)		主管課
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029			
75	現状のまま継続	現状のまま継続	—	—	—	5	5	7	7	10	人	教育未来課
76	手段・手法を変えて継続	県における英検IBA実施開始に伴い変更	英検3級レベル到達者の割合(中学3年生)	一定レベルの英語力到達度を示す指標	英検3級レベル到達者数÷3学年生徒数×100	40	40	45	45	50%	%	教育未来課

3 貢献意欲の醸成

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)		達成率	
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024				
77	人の役に立つ人間になりたいと思う割合(小学校)	社会貢献意欲を示す指標	全国学力・学習状況調査において、高めてもらいたい質問事項の断定的肯定割合	2019	81.00%	81.80%	76.20%	76.50%	75.20%	未確定	90%	%	B(83.6%)	
78	人の役に立つ人間になりたいと思う割合(中学校)	社会貢献意欲を示す指標	全国学力・学習状況調査において、高めてもらいたい質問事項の断定的肯定割合	2019	68.90%	75.40%	83.20%	69.00%	74.60%	未確定	90%	%	B(82.9%)	
79	地域の行事に参加している割合(小学校)	社会貢献意欲を示す指標	全国学力・学習状況調査において、高めてもらいたい質問事項の断定的肯定割合	2019	56.30%	49.60%	41.80%	34.60%	実施していない	実施していない	80%	%	43.3%	2022実績
80	地域の行事に参加している割合(中学校)	社会貢献意欲を示す指標	全国学力・学習状況調査において、高めてもらいたい質問事項の断定的肯定割合	2019	19.70%	15.30%	24.80%	19.50%	実施していない	実施していない	40%	%	48.8%	2022実績

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)		主管課
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029			
77	現状のまま継続	現状のまま継続	—	—	—	70	70	75	75	80%	%	教育未来課
78	現状のまま継続	現状のまま継続	—	—	—	70	70	75	75	80%	%	教育未来課
79	削除する(継続しない)	調査項目がなくなったため削除	—	—	—	—	—	—	—	—	—	教育未来課
80	削除する(継続しない)	調査項目がなくなったため削除	—	—	—	—	—	—	—	—	—	教育未来課

II 情報化社会を切り拓く子どもの育成

4 学力・学習状況の向上

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)		達成率
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024			
81	全国標準学力検査の偏差値	全国標準に照らして客観的に算出された数値	全国標準学力検査(CRT)3小学校5.6年生の4教科平均の偏差値(全国平均は100)	2019	96	98	94	94.5	92.5	93.5	102	-	B(91.7%)
82	全国標準学力検査の偏差値	全国標準に照らして客観的に算出された数値	全国標準学力検査(CRT)聖籠中学校1から3年生の5教科平均の偏差値(全国平均は100)	-	-	89	90	90	90	87	102	-	B(85.3%)

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)		主管課
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029			
81	手段・手法を変えて継続	調査対象教科を減らした			全国標準学力検査(CRT)3小学校5.6年生の2教科平均の偏差値(全国平均は100)	94	95	96	97	98	-	教育未来課
82	現状のまま継続		—	—	—	88	89	90	91	92	-	教育未来課

第3章 未来を創る子どもの育成

Ⅲ 教育環境の整備・充実

1 施設の経年劣化等への対応

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)	達成率
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024		
83	長寿命化計画に基づき長寿命化が図られた施設	学校施設の老朽化対策を効率的・効果的に進めていくための指標	計画に基づく実施(累計数)	2019	策定中	策定中	策定中	1	2	3	3	A(100.0%)
84	長寿命化計画に基づき長寿命化が図られた施設	社会教育及び体育施設の老朽化対策を効率的・効果的に進めていくための指標	計画に基づく実施(累計数)	2019	策定中	0	2	3	4	6	7	B(85.7%)

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)	主管課
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029		
83	現状のまま継続	現状のまま継続	—	—	—	1	1	1	1	1	子ども教育課
84	現状のまま継続	今後も町民が安全に社会教育施設等を利用できるよう適切な施設管理を行う	—	—	—	4	5	5	6	6	社会教育課

2 支援を必要とする児童生徒への対応

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)	達成率
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024		
85	不登校児童生徒の割合	学校生活の充実度を示す指標	30日以上欠席した児童の割合	2019	0.23%	0.91%	1.45%	1.45%	3.20%	3.30%	県平均を下回る	達成
86	不登校児童生徒の割合	学校生活の充実度を示す指標	30日以上欠席した生徒の割合	2019	5.14%	4.89%	7.10%	4.94%	6.85%	9.09%	県平均を下回る	達成

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)	主管課
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029		
85	現状のまま継続	現状のまま継続	—	—	—	県平均を下回る	県平均を下回る	県平均を下回る	県平均を下回る	県平均を下回る	教育未来課
86	現状のまま継続	現状のまま継続	—	—	—	県平均を下回る	県平均を下回る	県平均を下回る	県平均を下回る	県平均を下回る	教育未来課

Ⅲ 教育環境の整備・充実

3 学校内外での安全確保への対応

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)		達成率
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024			
87	防犯カメラ設置箇所	登下校の安全確保を示す指標	設置箇所	2019	4箇所	9	18	27	27	27	27	箇所	A(100.0%)
88	歩道整備率(再掲)	通学路の歩道整備状況を示す指標	通学路歩道整備延長	2019	110m	110	410	1055	1503	1863	1466	m	A(127.1%)
89	感染対策衛生用品設置箇所割合	感染症対策等の指標を示す指標	感染症対策衛生用品設置施設数/総施設数×100	2019	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	%	A(100.0%)

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)		主管課
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029			
87	削除する(継続しない)	目標値まで設置が完了したため	—	—	—	—	—	—	—	—	—	子ども教育課
88	現状のまま継続	2025 27m+128m 2026 120m 2030 100m	—	—	—	1863	2018	2138	2138	2238	m	ふるさと整備課
89	現状のまま継続		—	—	—	100	100	100	100	100	%	子ども教育課

第3章 未来を創る子どもの育成

IV 安心して子育てできる町

1 多様な保育ニーズへの対応

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)		達成率
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024			
90	保育所等における待機児童数	就業に対応した保育サービスの充実度を示す指標	「保育所等利用待機児童数調査」(厚労省)による4月1日現在人数	2019	0人	0	0	0	0	0	0	人	達成
91	保護者アンケート結果	町民の子育てに対する満足度	満足度	2019	71.10%	—	—	64.80%	—	65.00%	80%	%	B(81.3%)

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)		主管課
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029			
90	現状のまま継続		—	—	—	0	0	0	0	0	人	子ども教育課
91	削除する(継続しない)	子育て満足度は、本施策である「多様な保育ニーズへの対応」のみならず、町全体の子育て政策に対してのものであるため、本施策のみの指標としては適さないため。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	子ども教育課

2 児童虐待への対応

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)		達成率
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024			
92	相談実件数	総合的な相談を受けることで、児童虐待の早期発見につながる指標	社会福祉行政報告	2019	399件	450	477	418	407	412	400	件	A(103.0%)

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)		主管課
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029			
92	現状のまま継続		—	—	—	400	400	400	400	400	件	教育未来課

IV 安心して子育てできる町

3 就学支援体制の充実

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)		達成率	
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024				
93	育英制度の受付回数	必要となった際の制度の利用しやすさを示す指標	年間受付数		2回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	随時	回	達成
94	就学援助の受付回数	必要となった際の制度の利用しやすさを示す指標	年間受付数		1回	2回	2回	2回	2回	2回	1回+随時	随時	回	達成

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)		主管課
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029			
93	現状のまま継続	申請者へは随時対応する	—	—	—	随時	随時	随時	随時	随時	回	子ども教育課
94	現状のまま継続	申請者へは随時対応する	—	—	—	随時	随時	随時	随時	随時	回	子ども教育課

第3章 未来を創る子どもの育成

V 人生100年時代の学び

1 生涯学習の展開

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)		達成率
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024			
95	生涯学習活動団体数	生涯学習の充実度を示す指標	登録団体数	2019	91団体	76	74	69	67	67	107	団体	C(62.6%)
96	生涯学習事業参加者満足度	生涯学習の充実度を示す指標(アンケート)	「満足」回答者数/回答者総数	2019	95.70%	73.70%	89.90%	95.20%	98.00%	100.00%	96.00%	%	A(104.2%)
97	地域学校協働本部サポーター数	生涯学習の推進状況を示す指標	サポーターの人数(延べ人数)	2019	1,612人	1,189	1,284	1,385	1,074	1,228	2,000	人	C(61.4%)
98	人口一人当たりの貸出点数	図書館の利用状況を示す指標	総貸出点数/人口	2019	9.9点	8.6	9.6	9.2	9.1	8.5	11	点	C(77.3%)

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)		主管課
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029			
95	現状のまま継続	文化系団体の高齢化による減少を考慮し、目標値は70に下げる	—	—	—	70	70	70	70	70	団体	社会教育課
96	現状のまま継続	今後も町民のニーズに応じた事業を行う	—	—	—	96	96	96	96	96	%	社会教育課
97	現状のまま継続	学校行事の減少やサポーター数の減少により、目標値を1300に下げる	—	—	—	1300	1300	1300	1300	1300	人	社会教育課
98	現状のまま継続	効果的な選書、イベント実施により貸出点数増加を目指す。	—	—	—	10	10	10	10	10	点	図書館

V 人生100年時代の学び

2 青少年健全育成の推進

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)		達成率
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024			
99	青少年健全育成実施事業数	青少年の非行等の実態と対策の周知度を示す指標	実施事業数	2019	4事業	4	3	3	3	3	4	事業	C(75.0%)
100	放課後子ども対策事業(週末体験くらぶ)の参加者数	放課後対策としての取組の充実度を示す指標	延べ参加者数	2019	501人	480	490	588	499	460	720	人	C(63.9%)

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)		主管課
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029			
99	現状のまま継続	今後も引き続き青少年のための事業を行う	—	—	—	4	4	4	4	4	事業	社会教育課
100	現状のまま継続	子どもの人口減少や部活・塾等の子どもを取り巻く環境を加味し、目標値を500に下げる	—	—	—	500	500	500	500	500	人	社会教育課

3 文化の振興

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)		達成率
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024			
101	文化会館事業の来場者数	芸術文化振興の状況を示す指標	来場者数	2019	3,666人	2,122	7,459	8,256	8,462	6,737	5,400	人	A(124.8%)
102	民俗資料館利用者数	民俗資料館の充実度を示す指標	来館者及び出前授業参加者数	2019	315人	440	131	486	638	559	370	人	A(151.1%)

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)		主管課
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029			
101	現状のまま継続	今後も引き続き町民の文化振興のための事業を行う	—	—	—	5400	5400	5400	5400	5400	人	社会教育課
102	現状のまま継続	今後も引き続き町の歴史周知のための事業を行う	—	—	—	370	370	370	370	370	人	社会教育課

第4章 豊かさと活力を創出する産業の振興

I 農業・水産業の持続性確保に向けた生産基盤の強化

1 担い手の確保・育成と生産基盤の整備

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)		達成率
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024			
103	新規就農者の確保	新規就農者の状況を示す指標	認定新規就農者となった人数		-	2	2	1	1	1	6	人	C(16.7%)
104	遊休農地面積	遊休農地の改善状況を示す指標	遊休農地の総面積	2019	6.9ha	2.8ha	3.2ha	3.2ha	5.5ha	6.4ha	5	ha	未達成
105	農地集積率	担い手への農地の集積状況を示す指標	全ての担い手の経営農地/全農地×100	2019	60.10%	65.5%	66.3%	72.9%	71.5%	73.5%	70%	%	A(105.0%)

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)		主管課
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029			
103	現状のまま継続	新規就農者を引き続き確保するに当たって、指標は必要。 総合戦略や地域サポート計画のKPIに合わせて目標値を設定する。	-	-	-	2	2	2	2	延べ10	人	産業観光課
104	現状のまま継続	現状のまま継続	-	-	-	6.1	5.7	5.3	4.9	4.5	ha	農業委員会
105	現状のまま継続	担い手への農地集積を引き続き促進するに当たって、指標は必要。 総合戦略のKPIに合わせて目標値を設定する。	-	-	-	0.79	0.82	0.85	0.87	90%	%	産業観光課

I 農業・水産業の持続性確保に向けた生産基盤の強化

2 良質な農産物の安定生産と経営安定化の支援

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)		達成率
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024			
106	担い手の経営安定化	担い手の状況を示す指標	基本構想水準を達成する経営体数	2019	44経営体	39	39	38	43	36	145	経営体	C(24.8%)
107	観光農園入客数	観光農園への観光入込客数の状況を示す指標	観光農園入客数	2019	74,300人	69,300	79,300	73,300	66,120	61,800	83,000	人	C(74.5%)

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)		主管課
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029			
106	現状のまま継続	目標値が認定農業者数(R6末:112名)を上回っており、また認定農業者は減少傾向にあるため、達成は困難と見込まれる。「聖籠町農業経営基盤の強化の促進に関する基本構想」に合わせて目標値を修正する。	—	—	—	43	46	50	53	57	経営体	産業観光課
107	現状のまま継続	新型コロナウイルス蔓延があり、観光入込客数は減少した。回復傾向にあるため目標値を修正して継続する。	—	—	—	62000	65000	68000	70000	73000	人	産業観光課

I 農業・水産業の持続性確保に向けた生産基盤の強化

3 安定して続けられる漁業の促進

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)		達成率
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024			
108	種苗放流量	種苗放流による水産資源の確保状況を示す指標	ヒラメなどの放流種苗の種類	2019	1種類	1	1	1	1	1	2	種類	C(50.0%)
109	種苗放流量	種苗放流による水産資源の確保状況を示す指標	ヒラメなどの放流種苗の数量	2019	14,500尾	14,500	14,500	14,500	14,500	14,500	17,500	尾	B(82.9%)

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)		主管課
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029			
108	削除する(継続しない)	水産業の発展、生産基盤強化のため指標は必要。種苗の購入価格などを考慮すると、複数種の放流は難しいため、指標は放流数量のみとする。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	産業観光課
109	現状のまま継続		—	—	—	14500	14500	14500	14500	14500	尾	産業観光課

4 町内資源の有効活用及び他産業との協働

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)		達成率
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024			
110	学校給食等への地産地消率(再掲)	地産地消の推進状況を示す指標	聖籠町共同調理場で使用する本町産の野菜、果物及び米の割合	2019	49%	—	48.3%	46.4%	46.8%	43.5%	55%	%	C(79.1%)
111	食育を通じた交流事業実施数(農産物)(再掲)	食育振興の状況を示す指標	生産者とこども園(幼稚園)・小学校・中学校との会食年間実施回数(各園・学校1回)	2019	4回※6か所	0	0	0	0	0	7	回	C(0.0%)

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)		主管課
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029			
110	現状のまま継続	農家数、生産品目数、生産量が減ってきている。また、JAや地場物産等の都合により納品できない日(月曜、年始、GW明け等)も出てきているため50%以上は望めない。	—	—	—	45	45	45	45	45	%	子ども教育課
111	現状のまま継続	公立園・学校数7→5になったため	—	—	—	5	5	5	5	5	回	子ども教育課

第4章 豊かさと活力を創出する産業の振興

Ⅱ 地域資源を活かした魅力あふれる観光

1 観光資源の保全と魅力向上

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)		達成率
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024			
112	観光客数	観光振興対策の状況を示す指標	観光統計資料(年間)	2019	32万人	25	28	29	30	30	34	万人	B(88.2%)
113	海のにぎわい館の来館者数	交流の状況を示す指標	海のにぎわい館を利用した人数(来館、会議室利用など含む)	2019	14,422人	10,241	12,268	20,715	15,104	17,039	17,500	人	B(97.4%)

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)		主管課
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029			
112	現状のまま継続	新型コロナウイルス蔓延があり、観光入込客数は減少した。回復傾向にあるが、蔓延前の水準に戻っていないため目標値を修正して継続する。	—	—	—	30	31	32	33	34	万人	産業観光課
113	現状のまま継続	新型コロナウイルス蔓延があり、来館者数は減少したが、令和4年度より回復傾向にある。今後も年々増加するように目標値を修正して継続する。	—	—	—	18000	18500	19000	19500	20000	人	産業観光課

2 観光交流の総合的な推進

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)		達成率
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024			
114	広域観光コースの設定数	広域的な観光振興対策の状況を示す指標	町外から町内への通過型観光コースの設定数	2019	0コース	1	1	1	1	1	1	コース	A(100.0%)

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)		主管課
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029			
114	現状のまま継続	観光交流の推進のため指標は必要。継続的な広域観光振興を継続するため観光コース数目標値は継続する。	—	—	—	1	1	1	1	1	コース	産業観光課

第4章 豊かさと活力を創出する産業の振興

Ⅲ 地域の未来をけん引する商工業

1 中小企業の活性化と新潟東港の振興

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)	達成率
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024		
115	町内起業・創業企業数	町内における地域経済の活性化の状況を示す指標	聖籠町小規模企業起業・創業支援事業補助金の交付件数	2019	(法人)1社	(法人)3社 (個人)3社	(法人)1社 (個人)3社	(法人)0社 (個人)0社	(法人)0社 (個人)5社	(法人)2社 (個人)4社	(法人)1社 (個人)2社	達成
116	新潟東港工業地帯等への設備投資数(5年間累計)	町内における産業活動の状況を示す指標	東港工業地帯等の立地企業による新規進出または規模拡大の件数	(2015~2019)	37件	10	18	25	31	37	40 件 (2021~2025)	B(92.5%)

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)	主管課
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029		
115	現状のまま継続	小規模企業の起業・創業に対する支援は今後も必要であり、継続して指標を設定する。	—	—	—	(法人)1社 (個人)1社	(法人)1社 (個人)1社	(法人)1社 (個人)1社	(法人)1社 (個人)1社	延べ(法人)4社 (個人)4社	産業観光課
116	現状のまま継続	—	—	—	—	8	8	8	8	40 累計件数	東港振興室

2 地域に根ざす多様な産業の連携・協働

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)	達成率
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024		
117	協働による商品開発数	本町内による他産業との協働の状況を示す指標	企業への聞き取りによる(5年間累計)	2019	0商品	0	0	0	0	0	3 商品	C(0.0%)

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)	主管課
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029		
117	手段・手法を変えて継続	指標設定時の意図が不明。政策評価シートとの整合をとる場合、「農産物加工センター」での特産品(加工品)開発個数に変更する。	特産品の開発	農産物を利用した付加価値の高い加工品・特産品の開発と製造を促進する。	農産物加工センターでの特産品の開発個数	1	1	1	1	延べ4 商品	産業観光課

第5章 持続可能な行財政運営

I 多様な人々がつながり、誰もが活躍できる地域づくり

1 町民参画と協働

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)		達成率
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024			
118	各種委員会の公募率	審議会などへの一般参画可能とした状況を示す指標	(公募した委員会数/公募可能委員会数)×100	2019	16.70%	-	-	-	-	40.6%	100%	%	C(40.6%)
119	SNSでの情報発信件数	町政情報提供を町民ニーズに応じた手段で発信している指標。	SNSのフォロワー数	2019	0件	-	-	-	-	1,070	1,000	件	A(107.0%)
120	町民説明会など広聴会の参加割合	まちづくりの関心度の状況を示す指標	参加者数	2019	90人	0	0	0	78	50	150	人	C(33.3%)
121	地域づくり活動団体数	社会貢献活動の参画状況を示す指標	町調査によるNPO法人、ボランティア団体等数	2019	89団体	98	97	105	114	118	98	団体	A(120.4%)

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)		主管課
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029			
118	現状のまま継続	今後も各所属に呼びかけ、町民参画の促進を図る。	—	—	—	45.4	50.2	55	59.8	64.6	%	総務課
119	手段・手法を変えて継続	現状、町SNSはXとLINEのみの運用であり、SNSの性質上、LINEは特定の目的をもって登録される場合があり、Xが比較的普遍的なため、そのフォロワー数を指標とするのがよい。	町公式Xアカウントのフォロワー数	SNSによる町からの情報発信へのニーズを測る指標	町公式Xアカウントのフォロワー数	1100	1200	1300	1400	1500	件	総務課
120	手段・手法を変えて継続	まちづくり懇談会の参加者数の場合、小規模集落のみを回った場合数値が悪くなる。参加者数/対象集落の世帯数としたい。	まちづくり懇談会の参加者割合	町政への関心を測る	参加者数/開催集落世帯数	12	14	16	18	20	人	総務課
121	現状のまま継続		—	—	—	120	122	124	126	128	団体	総合政策課

I 多様な人々がつながり、誰もが活躍できる地域づくり

2 人権が尊重され誰もが活躍できる地域社会の実現

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)		達成率
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024			
122	人権意識の向上	生活の中で人権が守られているかどうかをみる指標	5年ごとに実施する人権意識調査にみる人権順守の度合い	2017	65.90%	—	—	61.5%	—	—	70%	% (2022)	B(87.9%)
123	ハッピーパートナー企業数	女性が働きやすい職場環境を町内全体で環境整備状況を示す指標	町内登録企業数	2019	7事業所	8	10	11	12	12	20	事業所	C(60.0%)
124	各種委員会への女性委員の登用率	審議会などへの女性の参画状況を示す指標	(女性委員/全委員)×100	2019	23.80%	22.83%	24.49%	25.51%	27.30%	28.87%	32.70%	%	B(88.3%)

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)		主管課
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029			
122	現状のまま継続		—	—	—	-	70	-	-	70%	% (2027)	町民課
123	手段・手法を変えて継続	令和7年度末をもってこれまでのハッピーパートナー制度が廃止されることから、新たな企業認定制度の登録を呼びかけ、町内企業の職場環境の整備促進を図る。	新たな認定制度(仮)による認定企業数	女性が働きやすい職場環境の町内全体で環境整備状況を示す指標	町内認定企業数	12	13	15	17	20	事業所	総務課
124	現状のまま継続	県からも毎年照会のある項目でもあり、継続して数値把握が必要なことや、意識の状況を量る値として性質上望ましい。	—	—	—	29.63	30.39	31.15	31.91	32.7	%	総務課

第5章 持続可能な行財政運営

II 将来を見据えた持続可能な行財政運営

1 効率的・効果的な行財政の運営

【施策目標の進捗状況】

(A:100%以上、B:80%以上100%未満、C:80%未満)

No.	指標名	指標の説明	算出方法	現況値(基準年度)		実績値					目標値(2025)		達成率
				年度	現況値	2020	2021	2022	2023	2024			
125	経常収支比率	財政の弾力性の状況を示す指標	(経常経費充当一般財源/経常一般財源総額)×100	2019	86.30%	88.5%	82.2%	83.8%	84.6%	87.0%	86.6%以下	%	未達成
126	実質公債費比率	実質的な借金による財政負担の程度を示す指標	(実質的な借金返済額/標準財政規模)×100	2019	9.10%	9.4%	9.6%	10.1%	10.5%	未確定	9.0%以下	%	未確定
127	マイナンバーカード普及率	行政のデジタル化やオンライン化に向けての進捗状況を示す指標	マイナンバーカード取得者/町民人口×100	2019	6.60%	9.81%	27.17%	60.74%	77.60%	86.68%	70.00%	%	A(123.8%)
128	ふるさと納税	町の政策に支援をする町外在住者からのふるさと納税(寄附)の額	町へのふるさと納税(寄附)額	2019	4,498万円	1億1409万円	2億2724万円	3億1309万円	3億5123万円	4億475万円	1億5,000万円	万円	A(269.8%)

【指標の継続性・今後の方向性】

No.	後期基本計画への継続性について	今後の方向性	【指標を変更する場合】			目標値推移				目標値(2030)	主管課	
			指標名	指標の説明	算出方法	2026	2027	2028	2029			
125	現状のまま継続	部会にて検討	—	—	—					%	総合政策課	
126	現状のまま継続	部会にて検討	—	—	—					%	総合政策課	
127	現状のまま継続		—	—	—	87	88	89	89.5	90	%	町民課
128	現状のまま継続	部会にて検討	—	—	—					万円	総合政策課	